

## M3T-NC308WA, M3T-NC30WA ご使用上のお願い

Cコンパイラ(アセンブラ・統合化開発環境付き) M3T-NC308WAおよびM3T-NC30WAの使用上の注意事項を連絡します。

- コンパイルオプション-Ocompare\_byte\_to\_word[-OCBTW] の使用に関する注意事項
- 関数を配列要素としてもつ変数の文字列長に関する注意事項

### 1. コンパイルオプション-Ocompare\_byte\_to\_word[-OCBTW]の使用に関する注意事項

#### 1.1 該当製品

M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ用Cコンパイラ

M3T-NC308WA V.5.00 Release 1 ~ V.5.10 Release 1

M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ用Cコンパイラ

M3T-NC30WA V.5.00 Release 1 ~ V.5.10 Release 1

#### 1.2 内容

配列の要素と定数を比較する条件式が複数ある場合、不正なコードを生成する場合があります。

#### 1.3 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) if文中に配列の要素と定数を比較する条件式が複数ある。
- (2) (1)の条件式はすべてORで結合されている。
- (3) 配列はunsigned char型、またはsigned char型である。
- (4) コンパイルオプション-O1、-O2、-O3、-O4、-O5、-OR、および-OSのいずれか1つ以上の指定に加えて、-Ocompare\_byte\_to\_word[-OCBTW] を指定している。

### 1.3.1 発生例

```
-----  
int    i;  
char   c[10];                /* 発生条件(3) */  
  
void   func(void)  
{  
    if( c[0] == 0x1 || c[1] == 0x0 ) /* 発生条件(1),(2) */  
        i = 1;  
    else  
        i = 0;  
}  
-----
```

### 1.4 回避策

コンパイルオプション-O1、-O2、-O3、-O4、-O5、-OR、および-OSのいずれかを指定している場合は、-Ocompare\_byte\_to\_word[-OCBTW]を指定しないでください。

### 1.5 恒久対策

本現象は、次期バージョンアップで改修する予定です。

[ページの先頭へ](#)

[M3T-NC308WA, M3T-NC30WA ご使用上のお願い](#)  
[RSO-M3T-NC308WA-030716D](#)

## 2. 関数を配列要素としてもつ変数の文字列長に関する注意事項

### 2.1 該当製品

M32C/80, M16C/80, M16C/70シリーズ用Cコンパイラ

M3T-NC308WA V.5.10 Release 1

M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10シリーズ用Cコンパイラ

M3T-NC30WA V.5.10 Release 1

### 2.2 内容

関数を配列要素としてもつ変数の文字数と配列要素である関数の文字数が規定値を越える場合、アブソリュートモジュールファイルに正しいインスペクタ情報を生成することができません。

そのため、マップ情報を表示するMapViewerおよび統合化開発環境TMでインスペクタ情報を参

照する場合、以下の問題が発生します。

- MapViewerの場合  
以下のエラーメッセージが表示されます。

"File read error. Inspect Part: Function Information error."

- TMの場合  
インスペクタ情報が表示されません

また、ln308およびln30の-Uオプションを使用した場合、配列要素の関数に対して、以下のワーニングメッセージが表示される場合があります。

"Local function 'xxx' is never used"

"Global function 'xxx' is never used"

## 2.3 発生条件

変数の文字数と配列要素である関数の文字数が以下の条件を満たすときに発生します。

"変数の文字数" + "関数の文字数" × 2 > 120

### 2.3.1 発生例

```
-----  
void func_.....1();  
void func2();  
void (*func.....Tble[])(void)={func_.....1,func2};  
-----
```

上記の "....." は多数の文字の並びを示します。

変数 "func.....Tble" の文字数と、関数 "func\_.....1" の文字数×2を加算した結果が120文字を越える場合に発生します。

## 2.4 回避策

関数を配列要素としてもつ変数または配列要素である関数の文字数を減らしてください。

文字数を変更できない場合は、MapView、TMのインスペクタ機能、ln308およびln30の-Uオプションを使用しないでください。マップ情報はln308およびln30で出力できる.mapファイルで参照してください。

## 2.5 恒久対策

本現象は、次期バージョンアップで改修する予定です。

---

### [免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.